謹啓　◯◯の候、ますます［いよいよ］ご清祥のこととお喜び申し上げます。亡◯◯の葬儀に際しましてはご多用のところご来駕いただき、そのうえ過分なるご芳志まで賜りまして、誠にありがたく厚くお礼申し上げます。生前のご厚情とともに深く感謝いたしております。

　さて、本日◯◯日忌を迎えましたので、内々に法要を営みました。

　つきましては、供養のしるしに心ばかりの品をお送りいたしましたので、なにとぞご受納くださいますようお願い申し上げます。

　まずは、略儀ながら書面をもちましてお礼かたがたご挨拶申し上げます。

謹言

　　　令和○○年○○月○○日

◯ ◯ ◯ ◯